

ネイチャーセンター ガイド (78)

「喜」



「怒」



「ヒミズ小僧の喜怒哀楽」

「喜」

大人が変われば、子どもが変わる！

そんな運動が全国で盛んだ。子どもに目を向けるだけでなく、大人たちの子どもに対する意識改革がはじまった。

大人が子どもにどう関わっていけばいいのか、むずかしいことはなにもない。喜怒哀楽をむきだしにして本気で遊んでみればいいのだ。それだけでいいのだ。

「怒」

私の働く施設にはたくさんのゴミが捨てられている。拾っても拾ってもまた捨てられる。家電リサイクル法はゴミを捨てる為にできた法律だろうか？と疑問に感じながらゴミを拾い、引き取りを公の機関にお願いする。

捨て方を教えてはならない。ゴミを拾う心、きちんとした場所に捨てる心を育てていかなければならない。

大人が捨てれば、子どもも捨てるのだ。大人も変われば、子どもも変わるのだ。

表面上だけではだめだ、心からだ。

「哀」



「楽」



「哀」

大人は子どもにどれほど関わっているのだろうか？自らに問いかけてほしい。

大人の都合だけを優先してはいないだろうか？話を聞いてあげているだろうか？

ふと、後ろを振り向いてもらえれば子どもの心がみえてくるはず。振り向くこと、振り向くこと。

「楽」

プログラムを与えるだけが活動じゃない。考えてもらうのが真の活動だ。

卵の創作料理をつくってもらった。山からとってきた竹をつかって、竹茶碗蒸しを作ってしまった。生きてく術を知る大人に出会えた。このことをいろんな人に伝えたい。

あなたなら何を作る？

連絡・問合せ ☎(45)6222

宝の山ふれあいの里ネイチャーセンター

開館時間：午前9時から午後4時まで

休館日：月曜日、祝祭日の翌日

伝言板

富士北麓・東部地域振興局健康福祉部(大月保健所)

キノコ食中毒

食中毒の原因はサルモネラなどの細菌や、小型球形ウイルスなどで全体の約96%を占めます。一方、キノコの食中毒は全体の1%程度ですが、毒キノコによる食中毒は、毎年同じ様なキノコで発生しています。色や形・大きさなどの特徴を覚えましょう。

○間違いやすいキノコ中毒

カキシメジ(毒)とチャナメツムタケ(食)

クサウラベニタケ(毒)とウラベニホテイシメジ(食)

ツキヨタケ(毒)とムキタケ(食)

大月保健所管内のキノコ食中毒の発生状況は、昨年はありませんでしたが、クサウラベニタケ(毒)をウラベニホテイシメジ(食)と誤食、カキシメジ(毒)をスクラシメジ(食)と誤食した事例が発生し易い傾向があります。「縦に裂けるキノコは食べられる。毒キノコは鮮やかな色をしている。ナスと一緒に料理すれば食べられる。」など迷信がありますが、キノコの見分け方は難しいので、不明なキノコは、大月保健所の衛生課までお問い合わせください。

「山梨県特定不妊治療費助成事業」が始まりました。

一回の治療が高額な特定不妊治療に対し、その治療費の一部を助成いたします。

【対象者は】

- ① 特定不妊治療を受けた法律上の婚姻をしている夫婦。
- ② 特定不妊治療以外の治療法により妊娠見込みがないまたは極めて少ないと診断されている。
- ③ 夫婦の前年の所得合計が650万円未満である。
- ④ ①③を満たしている方が対象です。

【対象となる治療】

指定した医療機関で行った特定不妊治療(体外受精・顕微授精)

平成十六年四月一日からの治療が対象です。

【助成の額・期間】

一年度あたり10万円を限度に通算二年助成します。

【申請方法など】

居住地を管轄する保健所へお問い合わせください。

問合せ 健康支援課

☎(22)7827